

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	科学英語A	
科目基礎情報							
科目番号	19		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	生産システム工学専攻		対象学年	専2			
開設期	前期		週時間数	1			
教科書/教材	英語モードが身につくライティング						
担当教員	伊藤 文彦						
到達目標							
英文法を理解できる。 科学に関する英文を読み、内容を理解することができる。 英語表現力を身につけることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
grammar	英文法をよく理解している		英文法をある程度理解している		英文法を理解することができない		
reading	科学に関する英文を十分に理解することができる		科学に関する英文をある程度理解することができる		科学に関する英文を理解することができない		
writing	自己の考えをよく表現できる		自己の考えをある程度表現できる		自己の考えを表現することができない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	grammar---英文法の重要事項を確認する。 reading---単語・熟語・英文法の知識を有機的に結び付けて英文を読む訓練を行う。 writing---表現力を培う。(この一環でspeakingの練習も行う)						
授業の進め方・方法	授業では教科書およびプリント教材を使用する。主に、科学に関連した読み物を読む。特別研究と継続的な連携を計りながら取り組む。 特別研究で実施している工学系学術論文（英語論文）の輪読にあわせて、課題提出や英文と日本語表現との違いなどを講義して研究を遂行できる資質を育成する。						
注意点	英語力が伸びるか否かは、教員の情熱・テキストの良さ・学生の主体性で決まる。まず学生は主体性を持って学習してほしい。英和・和英辞典を持参すること(スマートフォン不可)。授業進度によっては英文を執筆する訓練も行う。本科目は学修単位なので、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が授業の前後に必要となります。具体的な学修内容は毎回の授業における予習と復習です。 High English proficiency will be yours by virtue of daily continious practice.						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	introduction, 英文法小テスト, speaking practice		icebreak. 基本的な英文法の理解する, want to do-pattern		
		2週					
		3週	chemical elemennts, speaking practice		learn chemical elements, want +person+ to do-pattern		
		4週	fast writing practice		improve writing skills		
		5週	solar calendar, speaking practice		comprehend reading material , think that-pattern		
		6週	lunar calendar, speaking practice		comprehend material, gerund-pattern		
		7週	その他(電子機器開発者の英文記事、医学、地学、化学など)		comprehend reading material		
		8週	その他(電子機器開発者の英文記事、医学、地学、化学など)		comprehend reading material		
	2ndQ	9週	simple sentence				
		10週	comound sentence				
		11週	review. 日本語と英語の違い, speaking practice		今までの復習など, past participle modifying noun clause-pattern		
		12週	essay practice, 1 or 2 paragraph essay.		improve writing skills. 行きたい場所を英語で表現する		
		13週	essay practice, 1 or 2 paragraph essay. speaking practice		improve writing skills.行きたい場所を英語で表現する, relative pronoun-pattern (who)		
		14週	essay practice, 1 or 2 paragraph essay , speaking practice		improve writing skills. 研究内容をを英語で表現する, relative pronoun-pattern (which)		
		15週	final exam		既習の学習事項の確認		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0